

自営業婦人の妊娠時における健康管理に関する研究

森 一 郎 (鹿兒島大学医学部・産婦人科)
沖 利 貴 (")
中 島 清 子 (")
柚 木 角 正 (鹿兒島県衛生部)
池 田 富士雄 (国立鹿兒島病院・産婦人科)
前 島 良 裕 (")
何 沢 智 恒 (鹿兒島県立鹿屋病院・産婦人科)
三 原 敬 (宮崎市保健所)

I 分娩終了自営業婦人についての妊娠・分娩・産褥の実態調査

前年度作製したアンケート表(一部改変)を用い、自営業を中心にした職業別の妊産婦健康調査を行った。

1. 対象及び方法

昭和53年5月から9月までの5カ月間に県内、外33カ所の病・産院で、分娩後1~7日目の褥婦408名に、直接面接による健康調査を行った。対象は、主婦156名、勤労(婦人)120名、自営業(婦人)101名、農業(婦人)31名で、これを以上の4群間で比較検討した。なお自営業の内訳は、商業28名、事務24名、繊維工17名、サービス業10名、その他22名であった。

2. 結果と考察

1) 出産年令

35才以上の高年令の出産は、農業、自営業、勤労間では差がなかったが、主婦(0.6%)とこれらを比べてみると、自営業では6.9%、農業では6.5%で明らかに多かった($P < 0.05$)。35才以上の出産には母子の危険が起こりやすいことは母子保健上きびしく指摘されているところであるが、これが、作業をそれほど必要としない主婦に少なく、逆に作業を職業とせざるをえない職業に多いことは驚きであった。職業をもつ婦人はそれなりに無理をしなくてはならず、母子保健上の注意も守られにくいことはわからないでもないが、一般の人でも危険視されている35才以上の出産だけは避けてもらいたいものである。

2) 流産・人工妊娠中絶・死産歴

人工妊娠中絶・死産歴では、各群間に差がな

かったが、流産歴は勤労21.7%、自営業17.8%、他の順で、勤労と主婦間で有意差($P < 0.05$)が認められた。作業を伴うような職業で流産が多くなるのは容易に想像されるところであるが、勤労でこれがめだつのは、作業が、農業や自営業では自分で調整できるのに反し、勤労ではある程度はどうしても拘束されるためではないかと思う。

3) 受診状況

a. 初回受診、母子手帳交付月

初回診察は、各群のほとんどが妊娠4カ月までに受け、母子健康手帳の交付は、自営業では、多忙、めんどうなどの理由で、妊娠5~7カ月の間に受ける人が多い傾向を示した。初・経産別ではいずれでも特別なことはなかった。

b. 母親学級受講

母親学級を受講したものは、表1のように主婦、自営業、農業では、勤労に比べ、また各群の初・経産の比較ではいずれも経産で少なかった($P < 0.01$)。なお、初・経産別の各群の比較では、初産では自営業、主婦、農業、勤労の順で、経産では農業、自営業、主婦、勤労の順で少ない傾向を示したが、初産の自営業では暇がない、無関心、経産の農業では馴れ、遠距離などが主な理由であった。

c. 健康診査

10回以上の受診は、農業20名(64.5%)、自営業69名(68.3%)、主婦114名(73.1%)、勤労100名(83.4%)の順に少なく、自営業、農業では比較的低率を示したが、その理由は、多忙、正常だと思ふ、遠距離、めんどうなどであった。また、初・経産別には特別なことは

なかった。

4) 作業

妊娠8～10カ月まで作業に従事したものは、勤労で90名(76.8%)、自営業で89名(90.8%)、農業で26名(86.6%)で、勤労と農業、自営業と農業間では差はみられなかったが、勤労と自営業間では後群で明らかに多かった($P < 0.01$)。以上からして妊娠8～10カ月での作業は、自営業、農業、勤労の順に多いことが推察される。

1日平均作業時間については、8時間以上の作業が、自営業28名(29.1%)、農業5名(17.2%)、勤労14名(11.7%)で、勤労と自営業とでは後群で明らかに多くなっていたが($P < 0.01$)、その他の各群の比較では特別なことは認められなかったので、自営業、農業、勤労の順に1日8時間以上の作業に従事するものが多いのではないかと考えている。

5) 休養

定休日については、定休日のないというものが、農業26名(89.7%)、自営業31名(33.0%)、勤労7名(5.8%)の順に明らかに多かったが(いずれも $P < 0.01$)、いずれの群でも初・経産別の差は認められなかった。また睡眠は、悪かったというものは、主婦で18名(11.8%)、勤労で7名(5.9%)、自営業で10名(10.0%)、農業で5名(16.1%)で、各群間に特別なことはなかった。

6) 食習慣

妊娠中の食習慣を、厚生省栄養課の食習慣判定でみると、悪いものは、主婦27名(17.3%)、勤労18名(15.0%)、自営業18名(17.8%)で各群間では差がなかったが、農業では11名(35.5%)とこれら3群に比べ多く認められた($P < 0.05$)。また食品別の利用状況は、勤労では既成雑菜や出前が、自営業ではインスタント食品や外食が、農業では冷凍食品が他群に比べ多い傾向を示した。

7) 健康状態

a, 自覚症状

妊娠中の病的な自覚症状の発現率は、主婦で125名(80.0%)、勤労で101名(84.2%)、自営業で86名(85.1%)、農業で23名(74.2%)で

差はなく、また初・経産別でも特別なことはなかった。自覚症 内容は、いずれも嘔気・嘔吐、むくみ、食欲不振、腰痛などが主なものであった。

b, 定期健康診査所見

妊娠中の定期健康診査で認められた病的な状態は、表2のように、勤労では自営業に比べ多い($P < 0.05$)ほかは、各群間に特別なことは認められず、初・経産別でも特別なことはなかった。異常の内容はいずれの職種でも貧血、浮腫、蛋白尿が高率を示した。なお定期検診時異常が認められたものの9回以下の受診率は、主婦で112名中21名(18.7%)、勤労で97名中13名(13.5%)、自営業で76名中23名(28.9%)、農業で23名中5名(21.7%)で、自営業、農業では他群に比べ受診回数が少ない傾向にあった。また初・経産別では、初産では農業で、経産では自営業で受診回数が少なく同様な傾向を示した。

8) 分娩時の異常

分娩時の異常発現率は表3のように、主婦、勤労、自営業、農業の順で多く、これを初・経産別にみると、初産では自営業、勤労及び主婦、農業の順で、自営業での異常の内容は帝王切開、吸引分娩、前早期破水などが主なものであった。一方経産では主婦、勤労、農業、自営業の順であった。

定期健康診査時異常が認められたものの分娩時の異常は、どの職種でも約40%に異常が認められ、その中でも特に自営業の初産婦では21名中13名(61.9%)と他群に比べ多い傾向を示した。この点自営業初産婦の妊娠時の管理には特に留意すべきではないかと思う。

9) 産褥時の異常

産褥の異常発現率は表4のように各群10%前後で、特に差はみられず、これを初・経産別にみると、経産では特別なことはなかったが、初産では自営業20.0%で主婦との間に有意差($P < 0.05$)を認め、異常の内容は初・経産共に、貧血・浮腫が主なものであった。

10) 児の異常

児の異常発現率は表5のように、自営業、勤労、主婦、農業の順に多く、特に自営業では65.3%と、他群に比べると明らかに差が認められた($P < 0.05$)。これを初・経産別にみると、初産で

は農業66.6%、自営業60.0%で、他群に比べて多く($P < 0.05$)、その内容は、自営業では、臍帯巻絡、新生児仮死、黄疸が、農業では、臍帯巻絡、未熟児が主なものであった。一方経産では、自営業67.6%と、他群に比べ明らかに多く($P < 0.05$)、その内容は、臍帯巻絡、未熟児、新生児仮死などであった。また2.5Kg未満の出生についてみると、主婦154名中3名(1.9%)、勤労120名中10名(8.3%)、自営業99名中9名(9.0%)、農業30名中3名(10.0%)で、主婦に比べ他の3群ではいずれも未熟児出生が多く認められた($P < 0.05$)。

II 自営業婦人への妊婦コンピュータドックの応用、および心理テストによる分析

自営業婦人の妊娠中の健康管理の一法として、妊婦コンピュータドックの応用を前年度検討したが、今年度はさらに例数を増し検討を加えてみた。また自営業婦人と対照群について、心身医学的検索をCMI, MPI, MAS, 一般愁訴表で行った。

今回コンピュータドックを使用したのは総計136名で、その内訳は自営業45名、主婦40名、勤労51名であった。妊娠合併症が認められたものは表6-aのように、勤労、自営業、主婦の順に多く、その内容は表6-bに示すように、いずれの群でも、貧血、肝・消化器疾患、性器疾患が主なものであった。次に異常妊娠(現症)の指摘は表6-aのように、自営業、主婦、勤労の順に多く、表6-cに示すように自営業では他2群に比べ、妊娠中毒症が多い傾向にあった。また異常分娩の予測は3群間で差はなかったが(表6-a)、特に自営業では表6-dのように、流早産、子宮内胎児死亡、妊娠中毒症、早期破水などの産科異常の予測が他の2群に比べ多い傾向を示した。

次に心理テストにより分娩前(妊娠10カ月)、分娩後1カ月での心理状態の推移をみてみたが、対照群に比し自営業妊婦で特に異常が多いという結果は得られなかった。

III まとめ

今回の職業別の妊婦の健康調査から、自営業に

従事しているものについて他の職業と比べ問題になる点を拾いあげてみると、① 35才以上の妊婦が多い、② 母子手帳の交付が、多忙、めんどろなどの理由で、妊娠5~7カ月の間に受ける人が多い、③ 母親学級の受講率が初産では、多忙、遠距離、無関心等、また経産では、前回分娩での経験という理由で受講の少ないものが多い、④ 定期検診の10回以上、および異常が発見されてからの受診が少ない、⑤ 作業を妊娠8~10カ月まで、また1日8時間以上するものが多い、⑥ 定休日がない、⑦ 食習慣が悪い、⑧ 貧血や浮腫が多い、⑨ 分娩や産褥での母児の異常発現が初産で多い、⑩ 児の異常、また2.5Kg未満の児の出生が多い、⑪ コンピュータドックによる分析では、異常妊娠の中で妊娠中毒症の指摘が多く、また、異常分娩の予測で、流・早産、子宮内胎児死亡、妊娠中毒症、早期破水、他の産科異常が多い、などのような傾向が認められた。

考えてみると、このような問題点は自営業ではその業種が多様であり、また勤労婦人のように労働基準法による健康管理がなされていない現在、当然以上のようなことが起こりやすいと考えられる。しかし改善できないものはほとんどないので、今後自営業婦人に対する保健意識の向上及び家族ぐるみの保健指導を初めとして、より細かな妊婦管理が必要であろう。

表 1 母親学級受講

母親学級 初・経産 対象	受 講				計	
	+		-		初	経
	初	経	初	経		
主婦	26 (50.5)	26 (23.6)	20 (43.5)	84 (76.4)	46	110
	52 (33.3)		104 (66.7)			
勤 労	47 (62.7)	13 (23.9)	28 (37.3)	82 (71.1)	75	45
	60 (50.0)		60 (50.0)			
自 営 業	12 (40.0)	12 (16.9)	18 (60.0)	59 (83.1)	30	71
	24 (23.8)		77 (76.2)			
農 業	5 (62.5)	3 (13.0)	3 (87.5)	20 (87.0)	8	23
	8 (25.8)		23 (74.2)			
計	90 (56.6)	54 (21.7)	69 (43.4)	195 (78.3)	159	249
	144 (35.3)		264 (64.7)			

(%)

表 2 定期健康診査時の異常

種類 対象	発 現 (重 複)								異 常 発 現
	貧 血	浮 腫	蛋白尿	高血圧	尿 糖	切 迫 流・早産	骨盤位	その他	
主 婦	71 (45.5)	26 (16.7)	30 (19.2)	7 (4.5)	8 (5.1)	5 (3.2)	10 (6.4)	3 (1.9)	112 (71.8)
	59 (49.2)	34 (28.3)	24 (20.0)	10 (8.3)	7 (5.8)	13 (10.8)	9 (7.5)	7 (5.8)	97 (80.8)
自 営 業	47 (46.5)	26 (25.7)	12 (11.9)	5 (5.0)	8 (7.9)	6 (5.9)	11 (10.9)	8 (7.9)	70 (69.3)
	18 (58.1)	3 (41.9)	6 (19.4)	2 (6.5)	4 (12.9)	3 (9.7)	4 (12.9)	2 (6.5)	23 (74.2)
計	208	99	72	27	27	27	34	20	302 (74.0)

(%)

表3 分娩時の異常

対象	異常		なし		計	
	初	経	初	経	初	経
主婦	19	46	27	64	46	110
	(41.3)	(41.8)	(58.7)	(58.2)		
勤労	65		91		156	
	(41.7)		(58.3)			
自営業	31	15	44	80	75	45
	(41.3)	(33.3)	(58.7)	(66.7)		
農業	46		74		120	
	(88.3)		(61.7)			
自営業	17	21	18	50	30	71
	(56.7)	(29.6)	(43.3)	(70.4)		
農業	38		63		101	
	(87.6)		(62.4)			
農業	3	7	5	16	8	23
	(37.5)	(30.4)	(62.5)	(69.6)		
計	10		21		31	
	(32.3)		(67.7)			
計	70	89	89	160	159	249
	(44.0)	(35.7)	(56.0)	(64.3)		
計	151		249		408	
	(89.0)		(61.0)			

(%)

表4 産褥時の異常

対象	+		-		計	
	初	経	初	経	初	経
主婦	2	10	44	100	46	110
	(4.3)	(9.1)	(95.7)	(90.9)		
勤労	12		144		156	
	(7.7)		(92.3)			
勤労	13	2	62	43	75	45
	(17.3)	(4.4)	(82.7)	(95.6)		
自営業	15		105		120	
	(12.5)		(87.5)			
自営業	6	6	24	65	30	71
	(20.0)	(8.5)	(80.0)	(91.5)		
農業	12		89		101	
	(11.9)		(88.1)			
農業	1	3	7	20	8	23
	(12.5)	(13.0)	(87.5)	(87.0)		
計	4		27		31	
	(12.9)		(87.1)			
計	22	21	137	228	159	249
	(13.8)	(8.4)	(86.2)	(91.6)		
計	43		365		408	
	(10.5)		(89.5)			

(%)

表5 児の異常

対象	異常 初・経		+		-		計	
	初	経	初	経	初	経	初	経
主婦	6	34	38	72	44	106		
	(13.6)	(32.0)	(86.4)	(68.0)				
勤労	40		110		75	45		
	(26.7)		(73.3)					
自営業	23	10	52	35	80	71		
	(30.7)	(22.2)	(69.3)	(77.8)				
農業	33		87		30	71		
	(27.5)		(72.5)					
計	18	48	12	23	80	71		
	(60.0)	(67.6)	(40.0)	(32.4)				
計	66		35		155	245		
	(65.3)		(34.7)					
計	4	2	2	21	6	23		
	(66.6)	(8.6)	(33.4)	(91.4)				
計	6		23		6	23		
	(20.7)		(79.3)					
計	51	94	104	151	155	245		
	(32.9)	(38.4)	(67.1)	(61.6)				
計	145		255		400			
	(36.2)		(63.8)					

(%)

表 6. 妊婦コンピュータドック分析結果

a,

	自営業	主婦	勤労
妊娠合併症	27 (60.0)	23 (57.5)	45 (88.2)
異常妊娠 (現症)	28 (62.2)	24 (60.0)	21 (41.2)
異常分娩の予測	38 (84.4)	33 (82.5)	42 (82.4)
計	45	40	51

b,

妊娠合併症	自営業	主婦	勤労
1. 心臓病	1 (2.2)	1 (2.5)	1 (2.0)
2. 腎臓病			
3. 肝・消化器疾患	14 (31.1)	6 (15.0)	14 (27.5)
4. 結核	1 (2.2)		1 (2.0)
5. 呼吸器疾患	2 (4.4)	1 (2.5)	1 (2.0)
6. 甲状腺疾患	1 (2.2)		
7. 糖尿病	2 (4.4)	3 (7.5)	2 (3.9)
8. 高血圧			
9. 出血性素質	2 (4.4)		
10. 貧血	14 (31.1)	14 (35.0)	22 (43.1)
11. 性器疾患	8 (17.8)	6 (15.0)	17 (33.3)
12. アレルギー	6 (13.3)	5 (12.5)	9 (17.6)
13. 血液型不適合		1 (2.5)	3 (5.9)

c

異常妊娠 (現症)	自営業	主婦	勤労
14. つわり・悪阻			
15. 胎状奇胎			
16. 後期妊娠中毒症 (軽)	22 (48.9)	17 (42.5)	14 (27.5)
17. 後期妊娠中毒症 (重)	2 (4.4)	1 (2.5)	1 (2.0)
18. 羊水過多	4 (8.9)	3 (7.5)	6 (11.8)
19. 骨盤位		1 (2.5)	
20. 横位			
21. 多胎	2 (4.4)		2 (3.9)
22. 仰臥位低血圧症候群	4 (8.9)	7 (17.5)	

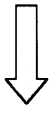
d,

異常分娩予測	自営業	主婦	勤労
23. 流・早産	31 (68.9)	8 (20.0)	13 (25.5)
24. 死産	3 (6.7)	3 (7.5)	5 (9.8)
25. 子宮内胎児死亡	7 (15.6)	5 (12.5)	6 (11.8)
26. C P D	4 (8.9)	5 (12.5)	2 (3.9)
27. 妊娠中毒症	26 (57.8)	19 (47.5)	18 (35.3)
28. 特殊妊娠中毒症	4 (8.9)	3 (7.5)	4 (7.8)
29. 予定日超過			
30. 分娩時異常出血	4 (8.9)	4 (10.0)	2 (3.9)
31. 分娩ショック	2 (4.4)	2 (5.0)	1 (2.0)
32. 早期破水	26 (57.8)	8 (20.0)	15 (29.4)
33. 遷延分娩	4 (8.9)	5 (12.5)	2 (3.9)
34. 巨大児		3 (7.5)	1 (2.0)
35. 低体重児	1 (2.2)	3 (7.5)	4 (7.8)
36. 先天異常	2 (4.4)	2 (5.0)	2 (3.9)
37. 新生児黄疸, その他の異常	1 (2.2)	5 (12.5)	4 (7.8)

e,

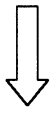
その他	自営業	主婦	勤労
38. 神経質	22 (48.9)	21 (52.5)	17 (33.3)
39. 肥満	8 (17.8)	5 (12.5)	16 (31.4)

(%)



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



分娩終了自営業婦人についての妊娠・分娩・産褥の実態調査

前年度作製したアンケート表(一部改変)を用い、自営業を中心にした職業別の妊産婦健康調査を行った。